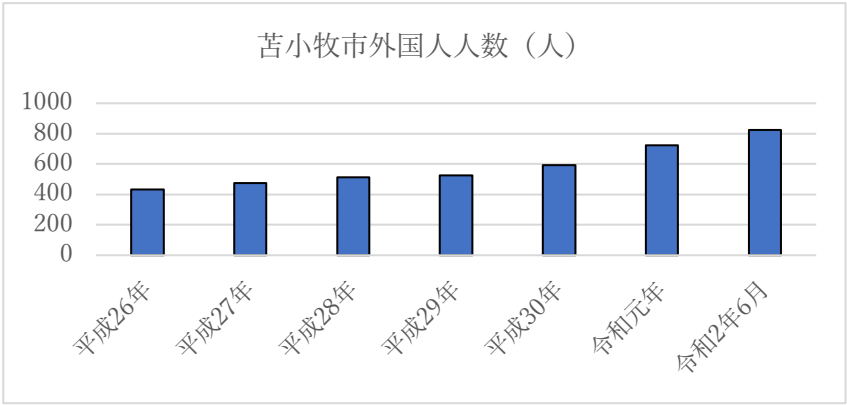
全トヨタ労連 29期(前)統一テーマ 経過報告シート 桜井グループ

報告回	＃2政治センター幹事会（1月度）	＃3政治センター幹事会（5月度）	＃4政治センター幹事会（8月度）

苫小牧市	所属議員	牧田　俊之

産業目線

目線区分	産業目線	
取り組み項目	③人材確保	
テーマ	就職応援	
前回まで 取り組み状況	・実態調査	
今回 **組織内議員の** **具体的取り組み**	議会での取り上げ ・9月議会 雇用・労働環境の整備〔高齢者の就業について〕取り上げ質問 団塊の世代を頂点とする一団が65歳を過ぎた現在の就業状況を確認 全国では65歳以上の就業率約25%【総務省総計局データ】 苫小牧市では直近のデータがない。国勢調査時のデータから推測すると上昇傾向である。 潜在的な労働力を苫小牧市は有しているが、就業に結び付いていない。 苫小牧市就職マッチングサイト「とまジョブ」の開設〔3/27～〕 新たな労働力としての外国人について質問 市内在住の外国人、2015年から4年連続増加。 外国人技能実習制度について研修会開催、ホームページや企業訪問等を通じて情報収集や情報提供している。 ・外国人情報収集 ・業務効率化：陸送協会要望対応 港湾地区モータープール設置要望取り上げ 〔港湾管理者：苫小牧市長へ要望書提出7月8日〕	【図や活動の様子が分かる写真など】 ・苫小牧港管理組合管理者 岩倉博文苫小牧市長へ 〔陸送協会北海道支部 支部長舟橋薫氏と共に要望書提出〕 商品車両輸送における港湾地域での業務の効率化を目指し2点を要望 1.　荷捌地接続モータープール設置 2.　港湾計画に自動車輸送拠点項目 
今後の取り組み	議会での取り上げ 高齢者、女性、外国人それぞれ実態を調査し、課題解決に向けて進める。	

全トヨタ労連 29期(前)統一テーマ 経過報告シート 桜井グループ

報告回	＃2政治センター幹事会（1月度）	＃3政治センター幹事会（5月度）	＃4政治センター幹事会（8月度）

苫小牧市	所属議員	牧田　俊之

組合員目線

目線区分	組合員目線	
取り組み項目	①交通安全	
テーマ	高齢ドライバーの安全	
前回まで 取り組み状況	・実態調査 ・後付け調査の市場調査 ・議会での質問取り上げ	
今回 組織内議員の 具体的取り組み	議会での取り上げなど ・9 月議会 交通安全〔交通事故対策について〕 担当課と「後付け踏み間違え防止装置購入補助」の提案を含めて聞き取り実施。 時間切れの為、取り上げることが出来なかった。 ・10 月 16 日「苫小牧市老人クラブ連合会」市への要望書提出 ＜1. 活動支援事業補助金について＞ ＜2. 一時避難場所の確保について＞ ＜3. 高齢者の自動車事故に伴う対策について＞ ・11 月 22 日地元紙「苫小牧民報」【右側記事】 ・12 月議会 交通安全〔交通事故対策について〕 2019 年交通死亡事故推移 11 月末時点、8 名〔昨年比+4〕〔20 代：2 名、60 代：3 名、75 歳以上：3 名〕 「後付け踏み間違え防止装置購入補助」について取り上げ→ A)　具体的な検討を進めたい、時期は令和 3 年度。 ・高齢者踏み間違え防止助成制度進捗について確認 国の制度と協調助成または単独制度立ち上げ等、予算の組み立て根本から検討中 国の制度利用者：6 月までに 50 件程度。 現在の検討：対象を 70 歳以上としたい。対象：15,000 人　補助額：国の半額を予定 8 月に政策予算申請	【図や活動の様子が分かる写真など】 第 5 回市議会定例会〔12 月〕 ・一般質問にて高齢者の事故について取り上げて〔高齢者安全運転支援装置補助事業の創設〕を求める。 会派 2020 年度政策要望・提言を市長へ提出 新規⑦高齢者安全運転装置補助事業要望 2019 年 11 月 14 日
今後の取り組み	議会での取り上げ ・事故防止の観点から様々深堀実施。	